

令和5年1月13日  
国土交通省関東地方整備局  
渡良瀬川河川事務所

## 渡良瀬川河川事務所発注「R4松木川上流工事用道路工事」 において「公募型指名競争入札方式」、「見積活用方式」及び 「余裕期間制度」を試行します。

工事発注において、予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札の取りやめや不調が予測される「R4松木川上流工事用道路工事」において、不調不落対策を試行しております。

- 公募型指名競争入札（総合評価落札方式）
- 見積活用方式
- 余裕期間制度（フレックス方式）

今回発注する「R4松木川上流工事用道路工事」（令和5年1月13日公告）では、より多くの企業に参加いただきたく、以下の取り組みを試行しておりますので、ご紹介します。

- ① 「公募型指名競争入札（総合評価落札方式）」の試行
- ② 「見積活用方式」の試行
- ③ 「余裕期間制度（フレックス方式）」の試行

### <発表記者クラブ>

竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 栃木県政記者クラブ 刀水クラブ・テレビ記者会（群馬県）

### 問い合わせ先>

関東地方整備局 渡良瀬川河川事務所

電話：0284-73-5551（代表） FAX：0284-73-5570

副所長（砂防） 榎林 哲也（内線：205）

建設専門官（技）佐藤 和利（内線：308）

### ①公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）の試行について

競争参加者が少数と見込まれる工事について、対象工事ごとに技術資料収集に係る公示資料の交付を受けて、競争参加希望者が参加表明確認申請書及び技術資料（参加要件は企業のみとして技術者要件を求めない。）を提出し、指名基準による選定を行い、指名された競争参加希望者により総合評価落札方式で落札者を決定するものです。なお、総合評価は、災害活動実績を加算点としています。

### ②「見積活用方式」の試行

日光市足尾町（足尾砂防堰堤上流）で施工するため現場条件が反映しきれないことと、実勢価格が著しく標準積算との乖離が生じると考えられる以下の項目について見積もりを求め、その価格の妥当性を検証の上、予定価格に反映します。

主な見積もり活用工種

コンクリート舗装工（コンクリート）

流路護岸工（コンクリート・コンクリートブロック積み）

### ③「余裕期間制度（フレックス方式）」の試行

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事であり、受注者は工事の始期及び終期を任意に設定することができます。

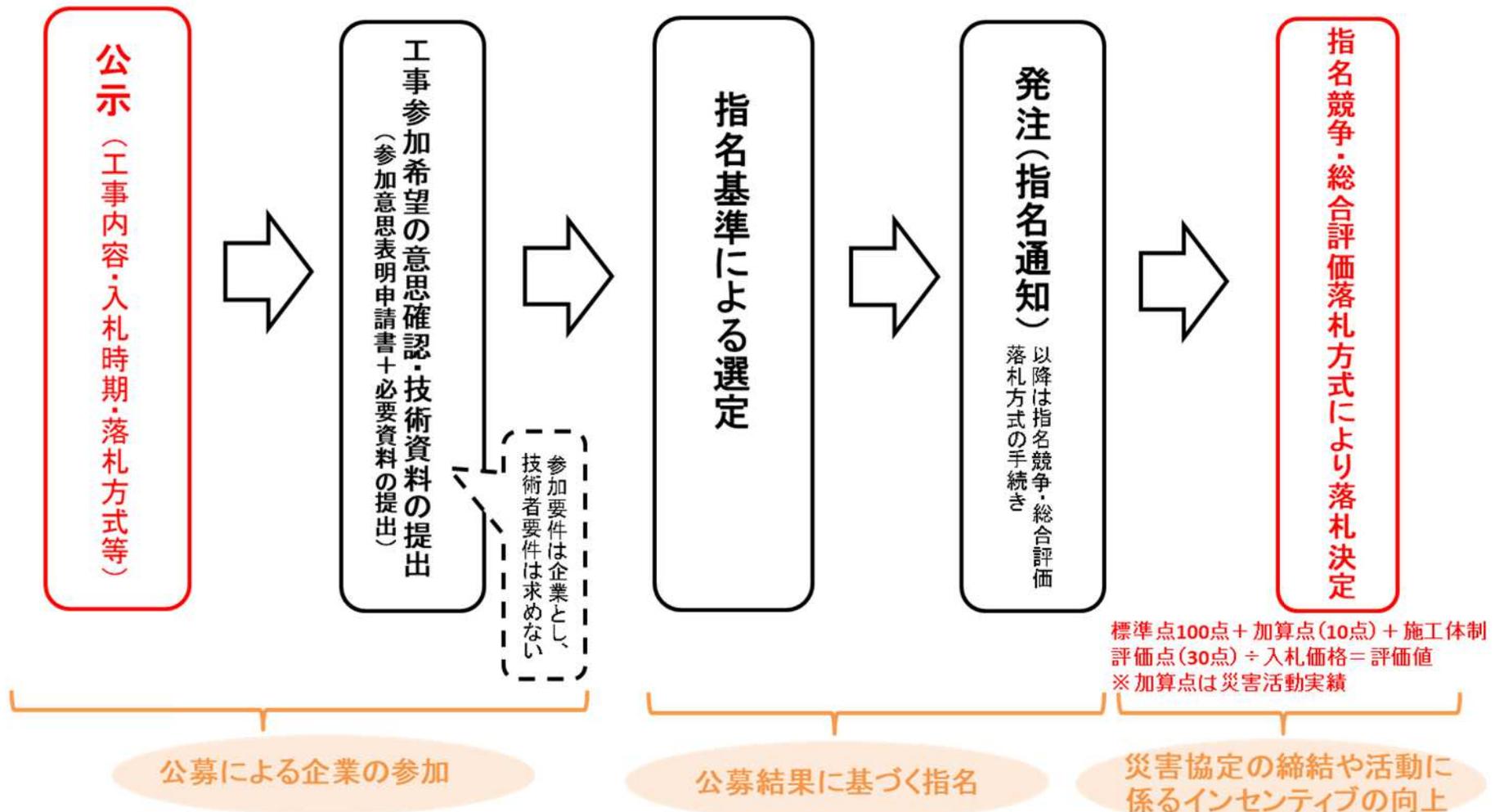
工事の始期までの余裕期間内は、監理技術者等の配置が不要となります。

# 公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式)の試行について

対象は  
一般土木  
C,B+C工事  
維持修繕等

## 【メリット】

- ✓ 施工体制確保→発注工事の公募
- ✓ 資料は参加希望の意思確認時のみの提出  
→資料の簡素化、合理化(個別発注時では不要)
- ✓ 手続期間の短縮  
→指名通知から決定まで2週間程度
- ✓ 指名競争・総合評価落札方式  
→災害協定の締結や活動に係るインセンティブの向上



## R 4 松木川上流工事用道路工事

(1) 本工事にて試行する不調不落対策

- ①「公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）」の試行
- ②「見積もり活用方式」の試行【コンクリート舗装工（コンクリート）  
流路護岸工（コンクリート・コンクリートブロック積み）】
- ③「余裕期間制度（フレックス）」の試行

(2) 工事概要

- ①工事場所：栃木県日光市足尾町地先
- ②工 期：契約締結の翌日から令和5年12月20日まで  
< 余裕期間制度（フレックス方式） >

③入札方式：公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）

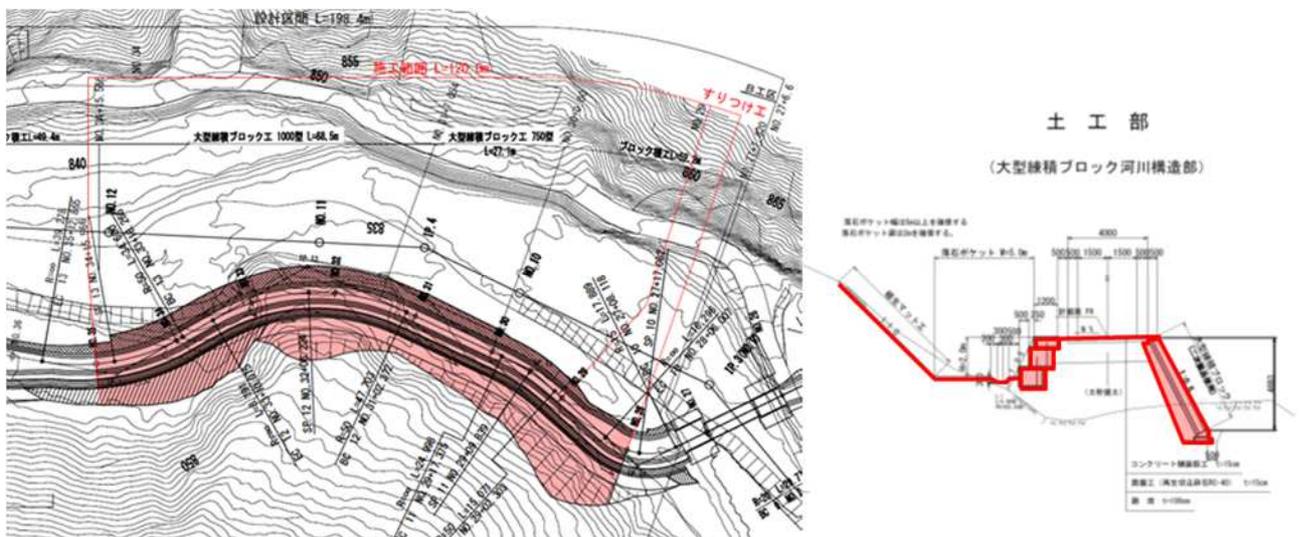
④工事種別：一般土木工事

⑤工事内容（概要）

砂防流路工	1 式	
砂防土工	1 式	
法面工	1 式	
コンクリート舗装	約 4 8 0 m <sup>2</sup>	※見積り活用工種
流路護岸工	約 1 2 0 m	※見積り活用工種
擦付道路工	1 式	
仮設工	1 式	
水替工	1 式	

### 《スケジュール》

- |                 |                |
|-----------------|----------------|
| ○入札公告、入札説明書交付   | ： 令和5年1月13日（金） |
| ○技術資料等の提出期限     | ： 令和5年1月27日（金） |
| ○入札書・工事費内訳書提出期限 | ： 令和5年2月27日（月） |
| ○開札日            | ： 令和5年3月 2日（木） |



# 概略工事工程表

## R 4 松木川上流工事用道路工事

【令和4・5年度】

費目・工種	数量	3月			4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			備 考	
		10:	20:	30:	10:	20:	30:	10:	20:	30:	10:	20:	30:	10:	20:	30:	10:	20:	30:	10:	20:	30:	10:	20:	30:	10:	20:	30:	10:	20:	30:					
準備工	1 式																																			30日間
砂防土工	1 式																																			1パーティ
法面工	1 式																																			1パーティ
流路護岸工	1 式																																			1パーティ
舗装工	1 式																																			1パーティ
仮設工	1 式																																			1パーティ
後片付け	1 式																																			20日間
共通仮設費	1 式																																			
制約条件	お盆、年末年始																																			お盆:8月中旬 年末年始:12月下旬~1月上旬

《余裕期間制度(フレックス)の活用について》

本工事は、受注者の円滑な工事施行体制の確保を図るため、事前に建築資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事であり、発注者があらかじめ設定した全体工期(余裕期間と工期を合わせた期間)の中で、受注者は工事の始期と終期を任意に設定することができます。

なお、工事の始期までの余裕期間は、監理技術者等の配置が不要となります。

《関係機関協議》

工事着手にあたっての関係機関協議、地元説明は、発注者が主体となって実施してあります。